

不動産経済 住宅データ・ニュース

修正版

2018年7月26日
株式会社 市場経済研究所
株式会社 不動産経済研究所

報道関係各位

2017年度の戸建(含アパート)は0.2%減の32.7万戸 大東建託が首位 マンション供給は3.0%増の6.8万戸 住友不動産が5,865戸でトップに

株式会社不動産経済研究所と株式会社市場経済研究所は「全国住宅・マンション供給調査—2019年版」をまとめた。

この調査は今回が19回目で、2017年度の建築実績と2018年度の販売計画について、全国の戸建てとマンションの主要企業に調査票を送り、5月初旬から6月上旬にかけてアンケート方式で実施した。有効回答企業数は戸建関連が171社、マンション関連が105社。

※なお、この調査は不動産経済研究所が毎月発表している『首都圏のマンション・建売市場動向』、『近畿圏のマンション市場動向』、あるいは2月に発表している『全国マンション市場動向』の事業主別供給戸数ランキングとは違い、各社の決算報告に沿った完工・引渡し戸数、計画戸数を年度単位で、アンケートによってヒアリングしたものである。

戸建編(含アパート)

- ① 有効回答164社の2017年度の供給戸数は前年度比0.2%減の32万6,805戸。ランキング1~10位の企業(10社)の合計は24万3,588戸。
- ② 2018年度の供給計画戸数は145社合計で4.0%増の26万4,210戸。

【住宅メーカーへの意識調査の結果】

- ・2018年度の新設住宅着工見込み『90万~95万戸』が29.2%と最多に。
- ・地価は『三大都市圏で上昇』が59.1%を占めトップ。
- ・住宅着工の活性化に効果ある施策は『住宅ローン控除の強化』『魅力ある商品の開発』『雇用不安の解消』の順。
- ・今後重視される住宅は『省エネ』『エコ』が1、2位。

マンション編

- ① 有効回答97社の2017年度の供給戸数は3.0%増の6万8,450戸。ランキング1~10位の企業(10社)の合計は3万2,342戸。
- ② 2018年度の供給計画戸数は86社合計で3.2%増の6万6,787戸。

【マンションデベロッパーへの意識調査の結果】

- ・2018年度の新設マンション着工見込み『10万~12万戸』が77.8%と最多。
- ・地価は『三大都市圏で上昇』が67.0%でトップに。
- ・住宅面積、価格、購買者の態度は『前年度並み』が最も多いものの、価格は「高くする」が39.5%と相変わらず高水準。

<2017年度全国戸建供給ランキング上位10社と2018年度計画>

順位	会社名	2017年度実績	2018年度計画	18年度/17年度
1	大東建託	62,869	66,480	5.7%
2	大和ハウス工業	49,481	48,800	-1.4%
3	積水ハウス	45,645	48,050	5.3%
4	旭化成ホームズ	16,672	16,590	-0.5%
5	トヨタホーム	16,222	16,200	-0.1%
6	東建コーポレーション	14,510	-	-
7	一条工務店	11,506	-	-
8	積水化学工業	9,880	10,290	4.1%
9	住友林業	9,217	9,240	0.2%
10	レオパレス21	7,586	-	-

(単位=戸)

(注) 原則は完工ベース。積水化学工業の数字はアパート(940棟)を含まない。

<2017年度全国マンション供給ランキング上位10社と2018年度計画>

順位	会社名	2017年度実績	2018年度計画	18年度/17年度
1	住友不動産	5,865	5,800	-1.1%
2	野村不動産	<u>5,258</u>	<u>4,700</u>	<u>-10.6%</u>
3	三菱地所レジデンス	3,938	4,200	6.7%
4	三井不動産レジデンシャル	3,700	3,250	-12.2%
5	プレサンスコーポレーション	3,380	3,939	16.5%
6	大京	2,340	2,700	15.4%
7	京阪電鉄不動産	2,282	1,610	-29.4%
8	大和ハウス工業	2,160	2,070	-4.2%
9	あなぶき興産	1,800	2,000	11.1%
10	タカラレーベン	1,619	1,700	5.0%

(単位=戸) (注) 原則は引き渡しベース。

なお、本資料の詳細は『2019年版 全国住宅・マンション供給調査 企業別ランキング』として7月31日発刊、定価は30,000円(税別)。

データの問い合わせ、購読の申し込みは(株)市場経済研究所までご連絡ください。

(電話: 03-5817-4110、URL: <http://www.shijoken.co.jp>)。

修正①: 戸建て供給ランキングの(注)に『積水化学工業の数字はアパート(940棟)を含まない。』を追記しました。

修正②: マンション供給ランキングの野村不動産の順位と各戸数、増減を修正しました。これによりランキングは住友不動産の単独首位となります。また見出しとマンション編①②の数字、増減も合わせて修正しております。